

<主な活動内容>

◆ サステナビリティ宣言を表明（2019年5月）

“山陰合同銀行グループは、国連の定めた持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同し、地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。”

◆ SDGs関連セミナー・研修会等の主催・企画

- ・ 『SDGs経営実践セミナー』（2020.2.27）には、企業・地方公共団体等から100名超の申込を受け実施。
- ・ SDGsワークショップや個社別セミナー・研修会を、SDGs関連資格を有する当行職員が実施。
鳥取県内では、SDGs未来都市に選定された日南町・智頭町等でも実施しSDGs×地方創生の推進を支援。

◆ まち・ひと・しごと創生本部「特徴的な取組事例」に選定・表彰（令和元年度）

- ・ 「J-クレジットを活用したSDGsへの貢献」として、鳥取県・日南町等と連携した「環境」への継続的な取組が評価。
＜実績＞ 84件、3,987t-CO2（2020年11月末時点）

◆ ごうぎんSDGs私募債の発行

SDGsの視点で私募債ラインナップを整理すると共に、山陰両県施策への寄附型私募債を追加（2020年10月）。11月11日には、鳥取県内の取引先企業3社とともに「新型コロナウイルス対策関連事業」への寄附を鳥取県知事へ贈呈。



SDGs経営実践セミナーの様子
(2020年2月)



SDGs私募債発行3社による鳥取県への贈呈
(2020年11月)



鳥取商工会議所でのSDGs啓発展示
(2020年10～11月)